

福岡県立山門高等学校



生徒がICTを活用することによる学びの変容

「山門高校で育てたい資質能力」

- ①知識活用能力
- ②情報処理能力
- ③プランニング能力
- ④コミュニケーション能力

【歴史総合】

5つのポスターから、第一次世界大戦の実態を学ぶ



初見の資料や問題を班ごとに手分けして調べて、模造紙を使わずみんなで短時間で編集して共有できた！
【①知識活用能力】

【言語文化】

5つの和歌から、土佐日記における紀貫之の心情を学ぶ



【総合的な探究の時間】

「物価上昇の原因」について、同学年にGoogle classroomでアンケートを取り、結果をグラフにして考察

様々な意見を集めて結果を分析し、探究活動を深めることができた！

【②情報処理能力】

【家庭基礎】

ライフプランシミュレーターを使って資産運用を体験

自分のこととして具体的に考えにくい将来を疑似体験してイメージできた！

【③プランニング能力】

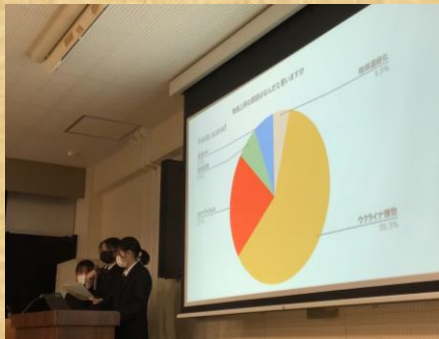
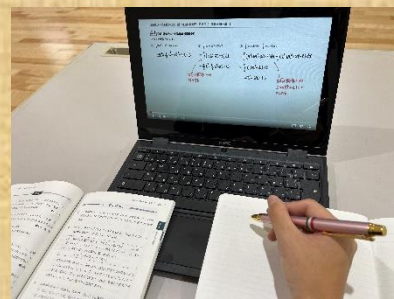


【数学Ⅰ・数学A】

解法の解説動画によって生徒の自主学習を支援

解説動画のおかげで自宅学習もどんどん進めることができた！

【③プランニング能力】



【物理基礎】

自分の意見と他者の意見の比較を可視化できるジャムボードを活用

自分の考えと他者の考えの比較を紙の付箋を使わず画面上でできた！

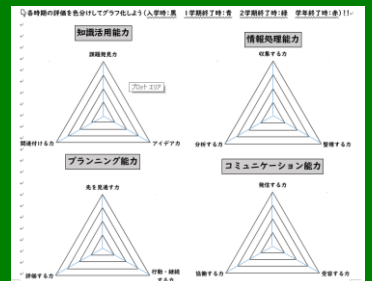
【④コミュニケーション能力】



←ジャムボードの考えを黒板で解説中



この4つの資質・能力の伸びについて、学期ごとに自己評価をさせています。



生徒の「成長の実感」を後押しするツールとして、今後もICTを有効に活用していきます。